

国 語

(中学校第 1 学年)

注 意

- 「始め」の合図があるまで、中の問題を見てはいけません。
- 下の欄^{らん}に、組、出席番号、名前を書きなさい。
- 「始め」の合図があったら、別に配られている解答用紙に、組、出席番号、名前を書き、「A問題（基本）」から始めなさい。
- 問題用紙は、全部で 1 0 ページあります。
「A問題（基本）」は、6 ページで、問題は **五** まであります。
「B問題（活用）」は、4 ページで、問題は **二** まであります。
- 問題に取り組む時間のめやすは、「A問題」が 2 5 分、「B問題」が 2 0 分です。
時間に気をつけて解きなさい。
早く終わったら、先に進んで解いても、もとにもどって解いてもかまいません。
- 答えは、解答用紙の決められた場所に、はっきりと書きなさい。
- 印刷がはっきりしなくて読めないときは、だまって手をあげなさい。
問題の内容などの質問には答えられません。

| | 問題番号 | 時 間 |
|---------|--|-------|
| A問題（基本） | 一 二 三 四 五 | 2 5 分 |
| B問題（活用） | 一 二 | 2 0 分 |
| 合 計 | | 4 5 分 |

| | | | |
|-----|---|---|----|
| 1 年 | 組 | 番 | 名前 |
|-----|---|---|----|

A 問題

(二十五分)

一 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

竜の子三太郎は気が弱く、いつもぬまの底でとぐろをまいて、息を殺しており、父親の竜大王でさえ息子を見つけるのがむずかしかったのだ。けれども、ついに村人に見つかってしまい、ぬまの周りに見物人が増え、見物衆相手の店さえ建つ始末となった。そんな日が何日か続いたあと、不思議なことにぬまの周りが、以前どおりにしんとしている。

明くる日も、また明くる日も、ぬまの周りに人の来る様子はない。三太郎はすっかりうれしくなつて、①ひとつ思い切つて飛び出してやろうと決心した。

なにしろ、何日も何日もぬまの底にくすぶっていたものだから、体中、もだらけ水ごけだらけ。ぬるぬるねちねちして、気持ちの悪いことおびたらしい。そんなときには思い切つて飛び上がり、雲に乗って一かけすればさつぱりするのだ。

三太郎はどうとう心を決め、それから三日したある真夜中、ものすごい勢いでぬまの底から飛び出した。ぬまの真ん中から竜まきが起こり、雲をよんでかける三太郎の下に広がる田畑一面に大雨をふらせた。そのころ日照り続きに頭をかかえていた百しようたちはおどりがつて喜んだ。

「なんでも、あのぬまから竜神様が飛び上がったちゅうど。」

「やっぱ、竜がござらっしゃったか。」

「ほんと、祭るべや。」

ぬまの周りに見物に来ていた連中が引きあげたのもあたりまえ。日照り続きに、竜見物どころではなくなつたのであつた。

そんなこととは知らぬ三太郎は、久しぶりにふろに入つたようにさつぱりした気持ちで、また、ずぶりとぬまに身をしずめた。

百しようたちがぬまの周りにしめなわを張りめぐらし、立て札を立てていきさつを書き連ねるのにも、また何日もかからなかつた。

見物衆が、以前にもまして増えたのはいうまでもなく、②三太郎は

以前より小さくなつていなければならなくなつてしまった。

しかし、けがの功名とはいへ、竜神様とたてまつられるのは、まんざら悪い気持ちでもない。これなら、十年もして、とつあんの竜大王が見回りに来たとき、ちつとは申しわけも立とうというものだ。三太郎はそう思うと、ほおを赤らめ、気の弱そうな苦笑いをうかべて、ああん一つ小さなあくびをして考えた。

「神様ちゅうもんは、たいくつなもんじゃ……。」

三太郎のあくびは、きれいな緑色のあぶくになつて、ゆつくりとぬまの中を上つていった。

(今江祥智「竜」による)

問一 文章中に――線①「ひとつ思い切つて飛び出してやろうと決心した。」とありますが、その理由は何ですか。最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 日照りが続いていたので、田畑一面に大雨を降らせるため。
- イ 気が弱いので、百しように竜神様と認めてもらうため。
- ウ もだらけ水ごけだらけで気持ちが悪いのでさつぱりするため。
- エ ぬまの周りに来ている見物衆が増えたので、追い払うため。

問二 文章中に――線②「三太郎は以前より小さくなつていなければならなくなつてしまった。」とありますが、その理由を文章から十五字で「から」に続く形で、抜き出して書きなさい。

問三 この文章の特ちょうについて説明したものとして、最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 様子を表す言葉を多く用いて、臨場感を高めている。
- イ 敬語や共通語を多く用いて、話を身近なものにしている。
- ウ 重々しく丁寧な言葉を多く用いて、心情を強調している。
- エ 外来語やはやりの言葉を多く用いて、日常感を表している。

二 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(1)～(5)は段落の番号である。

① 近年、通信技術や交通手段の発達によって、世界各国の間で情報のやりとりや人の行き来がさかんである。わたしたちのもとへも、海外のニュースや映像が、テレビや新聞、雑誌などを通じてどんどん入ってくる。また、旅行や勉強、仕事で外国に行く人、外国からやってくる人の数もますます増え続けている。こうして、知らない国の生活や文化にふれたり、あるいは、日本にやってきた外国の人とじかに接したりする機会が多くなってきた。

② ところで、外国の人々と接するときには、日本人どうしの場合とちがって、行きちがいや誤解が起こりやすい。①、外国の人には宗教上の理由から肉を食べない人がいる。そんな人にすき焼きをごちそうしようとしても、意味がないどころか、きらわれてしまう。また、ヨーロッパやアメリカでは、スープを飲むときに音をたてるのはマナーに反する。だから、それらの国の人たちは、日本人がうどんやそばを食べるときに音をたててするのを見て、下品だと感じるようになる。そういう行きちがいや誤解をなくし、おたがい理解し合うには、どういうことに気をつければよいのだろうか。

③ まず思いうかぶのは言語の問題である。人間は、事実や自分の考えを相手に伝えることによって、おたがいに理解し合うが、そのとき最も大きな役割を果たすのは言葉である。相手の言語を知らなければ、話は通じない。

④ 言葉が通じなくても、身ぶりがその代用となるという意見もある。しかし、残念ながら身ぶりも万国共通というわけにはいかない。①、こちらへいらつしやいと手招きする場合、ヨーロッパやアメリカでは手のひらを上に向けて指を曲げる。日本でするようにてのひらを下に向けた「おいでおいで」は、ヨーロッパ・アメリカでは、「バイバイ」、または、人を遠ざけるしるしとよく似ており、②誤解されるおそれがある。このように、国や風習によってさまざまなちがいがあるので、身ぶりでも誤解の生じることがある。

⑤ だれかに、自分の子どもを「やさしい、親切な、いいお子さんですね」とほめられた場合、日本人ならたいいてい「いいえ、とんでもない」とけんそんしてみせる。しかし、①アメリカ人であれば、「ええ、本当に、やさしくて親切な子なんですよ」などと答えるという。それがアメリカではふつうの答えなのだとなれば、多くの日本人は、よその人に向かって自分の子どもをほめるなんてあつかましい、と感じることになるだろう。言葉の意味が正しく理解できても、その国の人々の考え方や表現のしかたについての知識がないと、やはり誤解が起こる。

(佐竹秀雄「外国の人と理解し合うために」による)

問一 文章中の①に共通して入る接続語を書きなさい。

問二 文章中の――線②「誤解されるおそれ」とありますが、その理由が述べられている三十字以上、四十五字以内の一文を、文章中から探し、はじめと終わりの五字を答えなさい。

問三 次の――の中の段落は、文章中の①～⑤のどの段落の前に入りますか。最も適切な箇所を一つ選び、番号で答えなさい。

それでは、相手の言語が理解できて、身ぶりの意味も正しくわかり、おたがいの言いたいことが通じ合えば、おたがいの理解は完全になるのだろうか。いや、それでもまだ問題はある。

【三】 串間さんの学級では、「エネルギーのむだを省くために、わたしたちに何ができるか。」というテーマで話し合いを行いました。次の【話し合いの一部】を読んで、後の問いに答えなさい。

【話し合いの一部】

| | |
|----|---|
| 司会 | これから話し合いを始めます。テーマは、「エネルギーのむだを省くために、わたしたちに何ができるか。」です。串間さん、小林さんの二名から提案してもらいます。それでは、串間さんからお願ひします。 |
| 串間 | わたしは、リサイクルを取り入れて、ゴミを減らし、エネルギーの消費を減らすことを提案したいと思い、家庭にある空き缶や地域の活動等で飲んだ飲み物の空き缶を捨てずに学校に持ってきて、まとめて回収業者に引き取ってもらったらいいと思います。 |
| 司会 | 串間さんの提案は、みんなで空き缶のリサイクルを行いエネルギーを節約するということでした。では、次に小林さんお願ひします。 |
| 小林 | わたしは、限りある資源をむだづかいしないようにするための方法を、わたしたち一人一人が考えて実行していかなければならないと思います。 |
| 司会 | 二名の提案が終わりました。それでは二名の提案に対しての質問や意見はありませんか。 |
| 門川 | 串間さんに質問です。毎日、荷物が多いのに空き缶を持ってくるのは大変だと思います。また、持ってきた空 |

| | |
|----|--|
| 司会 | き缶はどこに集めるか考えを聞かせてください。 |
| 串間 | 串間さん、今の質問についてどう考えていますか。 |
| 高原 | まとめて持ってくるのは大変です。だから、授業で使う荷物が少ない日に持ってきたり、毎日少しずつ持ってきたりすればいいと思います。持ってきた空き缶を集める場所は、ゴミ回収の倉庫内の一部分を使えばいいと思います。 |
| 司会 | 串間さんの提案について意見があります。空き缶と一口にいても、 <div>ので、集める時には分別した方がいいと思います。</div> |
| 串間 | 串間さん、今の意見についてはどうですか。 |
| 司会 | ありがとうございます。高原さんの意見のとおりだと思います。缶ごとにリサイクル方法が異なっているのので、缶についているアルミやスチールの識別マークごとにまとめて、分別した方がいいと考えます。 |
| 川南 | わたしは小林さんの考えに賛成です。わたしの家では、買い物の時はエコバッグを持っていき、レジ袋の使用をしないようにしています。 |
| 司会 | 今日の話し合いで、エネルギーのむだを省くために、わたしたちにできることがはっきりしました。それと同時に、問題点もいくつか明らかになりました。今日話し合ったことを参考に、自分たちにできることから始めていきましよう。 |

問一 【話し合いの一部】にある の串間さんの発表は、聞

く人を意識した提案としては、適切ではない点があります。どのような提案内容を変更するとよいか、最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 伝えたい内容を十分に理解してもらうために、同じことを何度もうり返して話すときよい。

イ 提案を通すために、提案理由や根拠を難しい言葉を用いて説明するのがよい。

ウ 説得力を持たせるために、長くなっても構わないので、自分の考えを、時間を気にせず述べるのがよい。

エ 聞き取りやすく、分かりやすく伝えるために、一文一文を短くして話すときよい。

問二 【話し合いの一部】に――線「高原さんの意見のとおり」と

ありますが、高原さんの意見はどのような内容だったのかを考えて、 に合う内容を、二十字以上、三十字以内で書きなさい。

四

田中さんたちの学級では、総合的な学習の時間で、町の特産物を使用した商品（ゼリー）の広告を作成しようとしています。

次は、【田中さんのグループ】と、【吉本さんのグループ】が作成した広告です。これを読んで、後の問いに答えなさい。

【田中さんのグループ】

一口で夢の世界へ

舌の上でとろける絹のようなめらかさ
口に広がるうっとりするほどのかわさ
暑さをふき飛ばすさわやかさ
そう、あなたは一口で夢の世界
ゼリーの常識をこえた、まさに「新体験」
これは、もはやゼリーではない！

【吉本さんのグループ】

季節の果実をそのままに

自然の食材をそのままに、
新製法で作られたゼリーが
新発売。

ビタミンCが多く、肌^{はだ}を
きれいにしてくれたり、病
気になりにくい体をつくっ
てくれます。

みずみずしい果肉がたっ
ぷり！

つめたく冷やして、めし
あがれ！

問一

【田中さんのグループ】と【吉本さんのグループ】の広告の
共通する工夫について、最も適当なものを、次のア～エから一
つ選び、記号で答えなさい。

ア 初めの部分で商品の作り方を説明し、読み手の心を強くとら
えようとしている。

イ 「おいしい」という直接的な表現は使わずに、おいしさを表
現しようとしている。

ウ 食べた感じや味を表す言葉を多く使い、読み手が思わず食べ
たくなるようにしている。

エ 健康効果などを書くことで、読み手に体によさそうな感じを
与えようとしている。

問二

先生に両グループの広告を見てもらい、助言をお願いしまし
た。次の〔 〕は先生の助言です。（ ）に当てはまる言葉
を答えなさい。

文字の大きさを工夫したり、写真などを効果的に活用したり
して、商品を（ ）に強く印象づけられると、さらにい
い広告になるね。

五 次の問いに答えなさい。

問一 次の(1)、(2)の――線の漢字の読みがなを書きなさい。

(1) 究極の技をマスターする。

(2) マグカップに湯を注ぐ。

問二 次の(1)、(2)の――線のひらがなを、漢字に直して書きなさい。

必要なものには、送りがなをつけなさい。

(1) 天体望遠鏡でえいせいを見る。

(2) 西の空が赤くそまる。

問三 漢字辞典で、次のア～エの漢字を調べます。部首さくいで調べるとき、一番はじめに出てくる漢字として、最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 罍 イ 因 ウ 桜 エ 横

問四 次の()に入る慣用句として、最も適当なものを、後のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

彼とは()ので、休み時間はいつもいっしょだよ。

ア 息がつまる イ 虫がいい
ウ 気が引ける エ 馬が合う

問五 次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 次の文の――線ア～オから主語と述語をそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア 友達が イ 大きな声で ウ 本を エ 読む。 オ

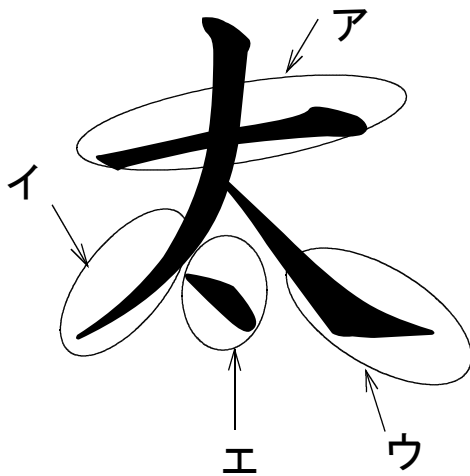
(2) 「先月」と同じ構成の熟語を、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 山頂 イ 創造 ウ 消火 エ 無料

(3) 次の【説明】は「太」という字のどの部分を書く際のものですか。最も適当な部分を、後のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

【説明】

だんだん筆圧を強めていき、一度筆を止めてから、ほ先をまとめながら、ゆっくりとはらう。



B 問題

(二十分)

【一】次は、高岡さんたちが、国語の授業中に先生から配付された資料【A】～【D】です。これらを読んで、後の問いに答えなさい。

【A】百人一首(短歌)
ひやくにんいっしゅ

人はいさ

心も知らず

ふるさとは

花ぞ昔の

香かに（オイ）ほひける

(訳) 人の心はどうだか分からないが、なれ親しんだこの地では、梅の花が昔と変わらずにすばらしい香りで、におっていることだよ。
〔第三十五首〕紀貫之（きのつらゆき）

【B】俳句
はいく

六場面

ごんがうたれた

おぼろ月

(児童俳句)

【C】標語

忘れるな 命を守る 危険予知

(「平成二十九年安全標語入賞作品」による)

【D】食品ロスについて

「食品ロス」とは、食べられるのに廃棄はいきされる食品のことです。日本では年間約2800万トン(※)の食品廃棄物が発生していますが、そのうち621万トンが食品ロスと推定されています。食糧自給率が低い日本。多くを輸入に頼っているにもかかわらず、遠い外国から運ばれた食料が日本でゴミになっているのです。

(※ 農林水産省「平成26年度推計」)

家庭からも大量の食品ロスが出ています。食品ロス621万トンのうち、一般家庭から出される量は282万トン。食べ残しや調理くず、消費・賞味期限切れの食品などが捨てられています。未開封のお菓子やパックに入ったままの肉や魚、まだ食べられる野菜や果物まで捨てられている状況です。

(「環境ひむか eco みやぎ 2018 冬号」による)

問一 高岡さんが、【A】、【B】、【C】を声に出して読んでみると、リズムが似ていることに気が付きました。どのようなことに気が付いたのか、具体的に書きなさい。

問二 今日の学習のまとめとして、【D】を読んで、「食品ロス」を減らす短歌を作成することになりました。あなたなら、どのような短歌をつくれますか。次の(条件)に従い実際に書きなさい。

(条件)

・「食べ残し」という語を必ず使って書くこと。

問題

二

は、次のページからはじまります。

【二】

立石さんは、自分が所属している委員会の活動と魅力^みを紹介することになりました。

次は、活動内容を表にまとめた【活動内容表】と【スピーチ台本】です。これらを読んで、後の問いに答えなさい。

【活動内容表】

| 委員会での活動 | | 魅力 | |
|--------------|--|--|-------------------------|
| ・読み聞かせ | 役立っているという喜び | 実感した ① | ・聞き手にやさしい気持ちで接することができた。 |
| ・本の修理 | ・破れた本が、もう一度読めるようになったとき、うれしい。 | ・物を大切にしようとする気持ちになった。 | |
| ・本の貸し出しと返きやく | ・自分が好きな本をすすめたり、さがしている本を見つけてあげたりできて楽しい。 | ・まだ読んだことのない本について、読み終わった人の話を聞いて、読書のはばを広げることができた。 | |
| ・新しい本のしょうかい | ・図書室の新作をしょうかいするコーナーをつくって、自分がしょうかいした本をみんなが読んでくれたとき、すごくうれしい。 | ・国語で学習したしょうかい文の書き方を生かして、みんなが本を読みたくなるようなポスターをつくることができた。 | |

【スピーチ台本】

ぼくが入っている委員会は、図書委員会です。今度、委員会を選ぶなら、図書委員会がおすすめです。今からその理由を説明します。

まず、図書委員会がどんな仕事をしているのかをしょうかします。図書委員の仕事は、本の貸し出しと返きやく、本の修理、新しい本のしょうかいやポスターづくりです。その他にも、読み聞かせをしています。

次に、仕事をしていて役立っているなと思うときについてです。役立っていると思うのは、朝の読み聞かせの時間に一年生や二年生などに読み聞かせをして、「おもしろかった。」「もっと読んで。」と言われたときです。さらに、本の修理をして、破れた本がもう一度読めるようになって、「ありがたい。」「助かったよ。」と言われたときに、とてもうれしい気持ちになり、図書委員会ですごくいいと思います。

最後に、図書委員会に入って、自分が成長しているなあと感じることに話します。

②

このように、図書委員会は、学校のみんなが楽しく気持ちよく読書をするために活動する、自分も成長できる大切な委員会です。ぜひ、次の委員会を選ぶ時には、図書委員会に入ってください。

問一 【活動内容表】の①に当てはまる言葉を、【スピーチ台本】の言葉を使って、五字で書きなさい。

問二 立石さんは、【スピーチ台本】の前にスピーチ構成メモをつくりました。立石さんの作成した構成メモはどれか、最も適当なもの、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア

| | | | | |
|------|------|-----|-----|-----|
| はじめに | 問いかけ | 具体例 | 具体例 | まとめ |
|------|------|-----|-----|-----|

ウ

| | | | | |
|------|-----|------|----|-----|
| はじめに | 具体例 | 問いかけ | 感想 | まとめ |
|------|-----|------|----|-----|

イ

| | | | | |
|------|------|----|----|-----|
| はじめに | 問いかけ | 根拠 | 根拠 | まとめ |
|------|------|----|----|-----|

エ

| | | | | |
|------|-----|----|----|-----|
| はじめに | 具体例 | 感想 | 感想 | まとめ |
|------|-----|----|----|-----|

問三 【スピーチ台本】の②に入る内容を、次の（条件）に従って書きなさい。

（条件）

- ・ 解答用紙の書き出しに続けて書くこと。
- ・ 【活動内容表】をもとにして書くこと。
- ・ 【活動内容表】にある「委員会での活動」のうち、「本の貸し出しと返きやく」と「新しい本のしようかい」の二つを取り上げ、つなぎの言葉を使って、それぞれ一文で書くこと。
- ・ 八十字以上、百字以内で書くこと。

